

行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	研究開発管理システム運営		担当部署	大臣官房政策課		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	情報化推進室		情報化推進室長 田中 正幸		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-4 科学技術システム改革の先導				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	_____		関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・e-Japan戦略Ⅱ(平成15年7月2日 IT戦略本部決定) ・電子政府構築計画(平成15年7月17日各府省情報化 統括責任者(CIO)連絡会議決定) ・府省共通業務・システム及び一部関係府省業務・システム並びに担当府省について(平成16年2月10日 各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定) ・第3期科学技術基本計画(平成18年3月28日閣議決定) ・新たな情報通信技術戦略(平成22年5月11日IT戦略本部決定)及び工程表(平成22年6月22日IT戦略本部決定) 				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	研究開発の効率的・効率的な推進を図るため、競争的研究資金等にかかる応募・採択など研究開発管理に係る書類・手続をすべてオンライン化することにより、研究者に対する研究資金の交付の早期化を目指すとともに、府省横断的に情報を共有することによって研究者への研究開発経費の不合理な重複や過度の集中を排除することにより、研究費の効率的な配分の実現を支援する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究開発管理システム(e-Rad)は、研究開発管理に係る一連のプロセス(応募受付→審査→採択→採択課題管理→成果報告等)をオンライン化し、関係8府省の競争的研究資金及びプロジェクト研究の課題情報等をe-Radに登録・情報共有することにより、研究者の利便性向上及び配分機関相互の円滑な情報共有を図り、研究開発管理業務の業務効率化を実現している。なお、本事業は、e-Radの機器賃貸借、維持運用に必要な作業ならびに利便性向上や事業制度改正に伴うシステム改修を主として行っているものである。(機器賃貸借については、5年度間の国庫債務負担行為により措置するとともに、その他の維持運用に必要な作業等については、毎年度、一般競争入札を実施。)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	408	502	502	691	983	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	408	502	502	691	983		
	執行額	408	414	457				
執行率(%)	100.0%	82.5%	91.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	オンライン申請利用率			成果実績	%	98	99	99.8
				達成度	%	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に登録している研究者数			活動実績 (当初見込み)	人数	462,069	494,648	527,625
						(前年度に対して増加)	(前年度に対して増加)	
単位当たりコスト	3,141円/件		算出根拠	オンライン申請一件当たりの経費				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	情報処理業務庁費	477百万円	699百万円	次期システム開発のため				
	電子計算機等借料	214百万円	283百万円	次期システム開発のため				
	計	691百万円	983百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○目的・予算の状況 前年度の「行政事業レビュー」の所見を踏まえ、調達案件の要求要件の内容を精査し、予算要求額を縮減した。また、入札時、応札業者に対する関連資料の閲覧回数制限の廃止及び質問受付期間を延長することにより、応札者が調達内容を正確に理解できるよう努める等、入札方法を見直した結果、不落の調達が無くなった。</p> <p>○資金の流れ、費目・用途 入札における関連資料の事前開示期間の延長等により、競争性の向上に努めた結果、複数応札案件が増加(平成21年度:4件、平成22年度:5件)するとともに、1者応札の案件は減少(平成21年度:6件、平成22年度:5件)した。</p> <p>○活動実績、成果実績 成果目標であるオンライン申請率が99.8%(目標:95%)を達成するとともに、活動指標である登録研究者数も527,625人(対前年度比32,977人増)と前年度に対して増加しており、システムが有効に活用されているものと判断している。</p> <p>今後も引き続き上記取り組みを行うとともに、e-Radシステムの利用者から寄せられる意見・要望等をシステム運用に反映させ、改善を図ってまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、関係8府省で研究開発管理システムを運用し研究開発管理業務の業務効率化を目的とするものであり、今回、契約の競争性・公平性・透明性の確保の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:平成21年度レビューの指摘を踏まえ、契約の競争性等を確保するための努力を行ったことから一定の効果が現れている。引き続き一者応札となった契約について取組を進めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
競争性の向上を計るため、引き続き、入札時、応札業者に対する関連資料の閲覧回数制限の廃止及び質問受付期間の延長を実施する。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

文部科学省
457百万円

庁費 0.6百万円を含む

事業概要
本事業は、e-Radの維持運用に必要な作業
ならびに利便性向上や事業制度改正に伴うシ
ステム改修を主として行っているものである。

【一般競争入札・賃貸借】

A. 機器の賃貸借
支出総額: 214百万円
NECネクサソリューションズ株式会社

事業概要
e-Radに必要なサーバ等機
器の賃貸借

【一般競争入札・請負】

B. システム運用支援
・機能追加等
支出総額: 225百万円
民間企業(全7社)

事業概要
e-Radにおける、維持運用
に必要な作業ならびに利便
性向上や事業制度改正に伴
うシステム改修作業等

【随意契約・請負】

C. システム運用支援
・機能追加等
支出総額: 18百万円
民間企業(全7社)

事業概要
e-Radにおける、維持運用
に必要な作業ならびに利便
性向上や事業制度改正に伴
うシステム改修作業等

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. NECネクサソリューションズ株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借料	e-Radに必要なサーバ等機器の賃貸借料	214			
計		214	計		0
B. NECネクサソリューションズ株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム改修費	利便性向上や事業制度改正に伴うシステム改修	111			
システム保守費	アプリケーションの保守	34			
計		145	計		0
C. NECネクサソリューションズ株式会社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム保守費	電子証明書の追加・更新	13			
計		13	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ株式会社	機器の賃貸借	214	1	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)における応募情報等に係る機能の改修	60	1	-
2	NECネクサソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)における機能の改修	36	2	66.34%
3	NECネクサソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に係るアプリケーション保守	34	2	-
4	富士ソフトサービスビューロ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に係るヘルプデスク業務	25	2	-
5	株式会社インフォーマージュ	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に係る所属研究機関登録等支援業務	18	2	-
6	みずほ情報総研株式会社	研究開発管理業務の業務・システム最適化計画改定支援業務	15	4	-
7	NECネクサソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)のCSTP(総合科学技術会議)連携機能に係る改修	14	1	98.94%
8	株式会社ユー・エス・イー	ガイドライン実施状況報告書収集システムの改修	10	1	81.85%
9	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	文部科学省情報システムにおけるセキュリティ監査業務	6	1	80.45%
10	株式会社セック	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)の改修に係る要件定義書等作成支援業務	6	1	-
合計			224	-	-

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECネクサソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)電子証明書追加・更新等	13	随意契約	-
2	富士ソフトサービスビューロ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)のヘルプデスク業務のサービス時間延長	1	随意契約	-
3	株式会社オウケイウェイヴ	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)ポータルサイトにおける「よくあるご質問データベース」の開発	1	随意契約	-
4	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)ポータルサイトにおける障害対策計画の整備に係る作成支援	1	随意契約	-
5	株式会社ユー・エス・イー	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)のセキュリティ監査システムの構築	1	随意契約	-
6	株式会社ユー・エス・イー	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)における情報セキュリティ対策自己点検システム用ライセンス購入	1	随意契約	-
7	株式会社オウケイウェイヴ	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)ポータルサイトにおける「よくあるご質問データベース」の運用	0.2	随意契約	-
8	株式会社マーシュ	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)に係るアンケート調査用Webシステム運用	0.2	随意契約	-
9	株式会社日本レジストリサービス	府省共通研究開発管理システムに係るドメイン名(E-RAD.GO.JP)の登録更新申請	0.01	随意契約	-
合計			18.41	-	-

※表示単位未満四捨五入等の関係で、積み上げと合計は一致しない。